

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 26 年 12 月 25 日 (2014.12.25)

【公開番号】特開 2012-136013 (P2012-136013A)
 【公開日】平成 24 年 7 月 19 日 (2012.7.19)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-028
 【出願番号】特願 2011-247813 (P2011-247813)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/395 (2006.01)

G 0 3 G 15/05 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/18 1 0 2 B

G 0 3 G 15/00 1 1 6

【手続補正書】
 【提出日】平成 26 年 11 月 11 日 (2014.11.11)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

トナーを担持するためのトナー担持体と、
 前記トナーによりトナー像が形成される像担持体と、
 前記像担持体を挟んで前記トナー担持体に対向する位置に設けられ、複数に分割された電極部とを有し、

画像情報に基づいて前記電極部に電圧を印加することで、前記トナー担持体と前記像担持体との間をトナーが移動することによりトナー像を形成し、

前記トナー担持体の電位を V_t とし、画像部を形成するための前記電極部の電位を V_p 、前記画像部を形成するための前記電極部に隣接する非画像部を形成するため前記電極部の電位を V_0 として、

前記画像情報に応じて、 $|V_p - V_t|$ 、または $|V_t - V_0|$ のうち、少なくとも一方の電位差を可変に制御する制御部を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記画像部を形成するための前記電極部の両側に隣接するように非画像部を形成するため電極部が存在する場合において、

非画像部を形成するため前記電極部の一方の電位を V_{01} 、

非画像部を形成するため前記電極部の他方の電位を V_{02} として、

前記画像情報に応じて、 $|V_t - V_{01}|$ と $|V_t - V_{02}|$ の値が異なるように制御することを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記制御部において電位差を可変とする制御を行う際、前記画像情報に応じて電圧の印加時間を変化させることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記トナー担持体と前記像担持体は接触配置して、トナー接触領域を形成し、

前記トナーが移動するトナー移動領域は、前記トナー接触領域よりも前記像担持体の移動方向の下流側に存在することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の画像形成装置。

【請求項 5】

前記電極部と前記像担持体とは、接触して設けられていることを特徴とする、請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の画像形成装置。

【請求項 6】

前記画像情報に応じて、 $|V_p - V_t|$ と $|V_t - V_0|$ とを可変に制御する制御部を備えることを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれかに記載の画像形成装置。